



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 日建工学株式会社

コード番号 9767 URL <http://www.nikken-kogaku.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 行本 卓生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 皆川 曜児

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-3344-6811

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,035	21.0	86	—	91	—	80	—
25年3月期第2四半期	2,508	53.0	△171	—	△167	—	△172	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 106百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △189百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	4.40	—
25年3月期第2四半期	△9.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第2四半期	4,380	—	1,927	—	44.0	—
25年3月期	5,178	—	1,820	—	35.2	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,927百万円 25年3月期 1,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期年間配当金の内訳 普通配当4円00銭 記念配当(創立50周年)2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	8.9	400	133.3	400	128.7	350	140.1	19.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は3ページ 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	18,622,544 株	25年3月期	18,622,544 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	347,139 株	25年3月期	345,891 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	18,276,108 株	25年3月期2Q	18,278,345 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融緩和や政府による各種経済対策により、個人消費や企業収益が改善し、景気は緩やかな回復傾向で推移いたしました。

当社グループにおきましては、東日本大震災の復旧事業や前年度からの繰越しを含む公共工事の事業執行により消波根固ブロック、護岸ブロックなどの主力製品が増加し、業績は堅調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、3,035百万円（前年同四半期比21.0%増）となり、営業利益は86百万円（前年同四半期は171百万円の営業損失）、経常利益は91百万円（前年同四半期は167百万円の経常損失）、四半期純利益は80百万円（前年同四半期は172百万円の四半期純損失）となりました。

事業別の売上高は、型枠貸与事業が895百万円（前年同四半期比74.4%増加）、資材・製品販売事業が2,139百万円（前年同四半期比7.3%増加）と前年同四半期よりそれぞれ増加いたしました。

収益面では、型枠貸与事業の営業利益が72百万円（前年同四半期は194百万円の営業損失）、資材・製品販売事業が14百万円（前年同四半期比36.5%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,380百万円となり、前連結会計年度末比798百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金の増加133百万円、商品在庫の増加による商品及び製品の増加205百万円および売掛債権の回収等による受取手形及び売掛金の減少1,375百万円などによるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は2,453百万円となり、前連結会計年度末比904百万円の減少となりました。

その主な要因は、買掛債務の支払等による支払手形及び買掛金の減少1,046百万円およびリース債務の増加101百万円などによるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,927百万円となり、前連結会計年度末比106百万円の増加となりました。

その主な要因は、四半期純利益による利益剰余金の増加80百万円およびその他有価証券評価差額金の増加26百万円等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前連結会計年度末に比べ、133百万円増加し、771百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については、以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は251百万円(前年同四半期は173百万円の収入)でした。主に税金等調整前四半期純利益92百万円、売上債権の減少1,399百万円、減価償却費111百万円による収入と仕入債務の減少1,063百万円、たな卸資産の増加202百万円による支出などによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は35百万円(前年同四半期は35百万円の支出)でした。主に有形固定資産の売却による収入6百万円と鋼製型枠等有形固定資産の取得による支出39百万円などによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は82百万円(前年同四半期は60百万円の支出)でした。主にリース債務の返済による支出81百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、東日本大震災の復旧事業や前年度からの繰越しを含む公共工事の事業執行により消波根固ブロック、護岸ブロックなどの主力製品が増加し、売上高は堅調に推移し、利益は型枠貸与事業の売上増加により収益が改善し、利益は予想を上回りました。

詳細につきましては、平成25年10月28日に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期の業績につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	638,298	771,986
受取手形及び売掛金	3,348,953	1,973,696
商品及び製品	255,571	460,778
原材料及び貯蔵品	12,903	10,310
その他	101,180	142,916
貸倒引当金	△70,756	△70,278
流動資産合計	4,286,151	3,289,409
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	283,373	381,464
その他(純額)	118,031	180,274
有形固定資産合計	401,404	561,738
無形固定資産		
投資その他の資産	9,627	11,138
投資有価証券	222,178	256,806
その他	403,528	405,658
貸倒引当金	△144,171	△144,163
投資その他の資産合計	481,534	518,302
固定資産合計	892,567	1,091,179
資産合計	5,178,718	4,380,588
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,736,351	1,689,398
リース債務	130,712	157,417
未払金	106,713	99,180
未払法人税等	31,943	15,523
その他	90,376	147,012
流動負債合計	3,096,097	2,108,533
固定負債		
リース債務	166,934	241,382
繰延税金負債	2,216	10,313
退職給付引当金	71,256	71,479
その他	21,436	21,436
固定負債合計	261,844	344,613
負債合計	3,357,942	2,453,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	274,382	354,710
自己株式	△59,173	△59,366
株主資本合計	1,761,328	1,841,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,448	85,978
その他の包括利益累計額合計	59,448	85,978
純資産合計	1,820,776	1,927,441
負債純資産合計	5,178,718	4,380,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,508,163	3,035,395
売上原価	2,104,298	2,339,179
売上総利益	403,865	696,215
販売費及び一般管理費	575,166	609,779
営業利益又は営業損失(△)	△171,300	86,436
営業外収益		
受取利息	402	522
受取配当金	2,582	2,752
たな卸資産処分益	3,207	5,593
貸倒引当金戻入額	539	486
為替差益	—	21
その他	943	956
営業外収益合計	7,675	10,332
営業外費用		
支払利息	3,712	5,023
為替差損	13	—
その他	—	233
営業外費用合計	3,725	5,256
経常利益又は経常損失(△)	△167,350	91,512
特別利益		
固定資産売却益	—	997
特別利益合計	—	997
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△167,350	92,509
法人税等	5,382	12,172
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△172,733	80,337
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△172,733	80,337

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△172,733	80,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,824	26,530
その他の包括利益合計	△16,824	26,530
四半期包括利益	△189,557	106,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△189,557	106,868
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△167,350	92,509
減価償却費	156,317	111,756
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△539	△486
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△816	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,953	223
受取利息及び受取配当金	△2,984	△3,275
支払利息	3,712	5,023
固定資産売却損益(△は益)	—	△997
売上債権の増減額(△は増加)	226,076	1,399,059
たな卸資産の増減額(△は増加)	△108,301	△202,393
仕入債務の増減額(△は減少)	87,776	△1,063,074
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,438	△21,142
その他	△5,139	△36,650
小計	182,358	280,552
利息及び配当金の受取額	2,614	2,820
利息の支払額	△3,712	△5,023
法人税等の支払額	△8,134	△26,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,126	251,353
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,947	△39,783
有形固定資産の売却による収入	—	6,100
貸付金の回収による収入	—	1,000
その他	△1,195	△2,846
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,142	△35,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△87	△280
自己株式の処分による収入	—	77
配当金の支払額	△672	—
リース債務の返済による支出	△59,527	△81,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,286	△82,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	77,696	133,687
現金及び現金同等物の期首残高	555,522	638,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	633,219	771,986

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)
	型枠貸与事業 (千円)	資材・製品販売 事業(千円)	
売上高			
外部顧客への売上高	513,522	1,994,641	2,508,163
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	513,522	1,994,641	2,508,163
セグメント利益又は損失(△)	△194,021	22,721	△171,300

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

損失(△)	金額(千円)
報告セグメント計	△171,300
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△171,300

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

	報告セグメント		合計 (千円)
	型枠貸与事業 (千円)	資材・製品販売 事業(千円)	
売上高			
外部顧客への売上高	895,754	2,139,641	3,035,395
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	895,754	2,139,641	3,035,395
セグメント利益	72,014	14,421	86,436

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	86,436
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	86,436

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。